

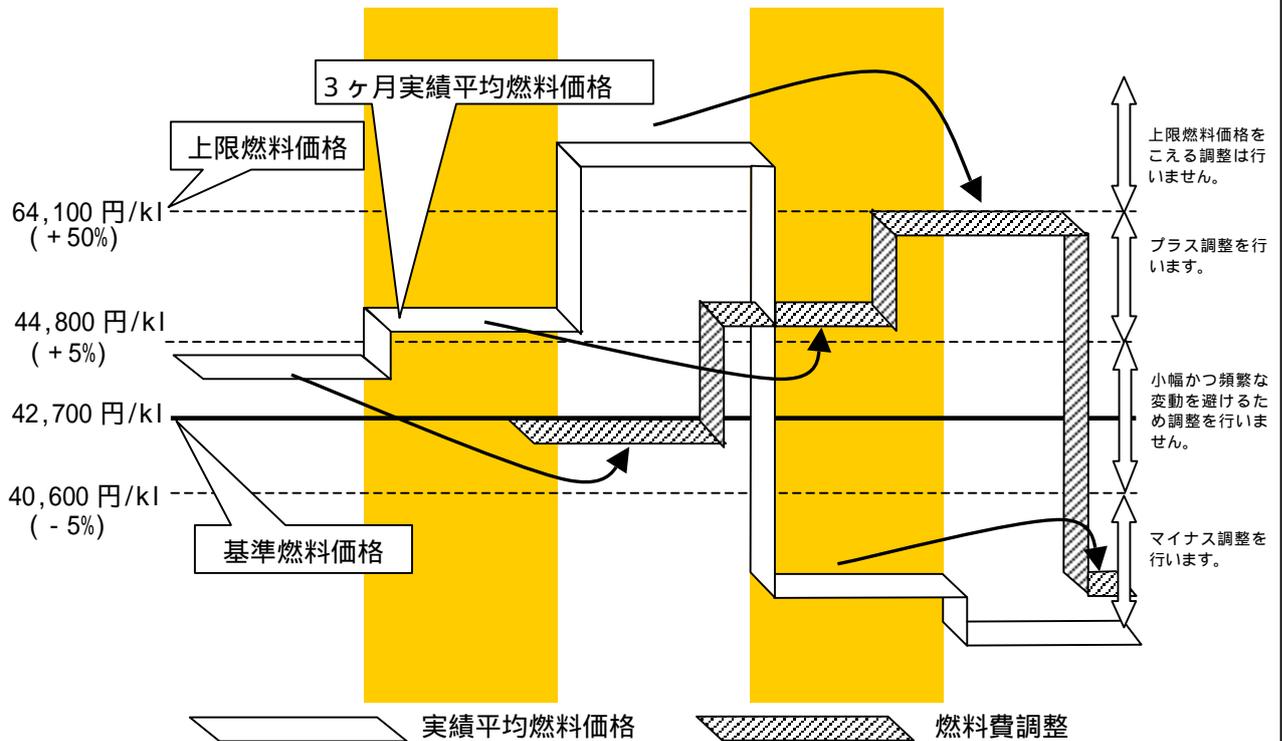
【参考：燃料費調整制度の概要について】

- 原油・LNG・石炭の実績平均燃料価格\*の変動に応じて、3ヶ月毎に電気料金を調整する制度です。
- 実績平均燃料価格が、40,600円/kl から 44,800円/kl までの範囲内の場合、調整を行いません。
- 実績平均燃料価格が、64,100円/kl を超える場合には、64,100円/kl を上限燃料価格とします。

\*実績平均燃料価格の算定方法は以下の通り。

$$\text{実績平均燃料価格（原油換算 1kl あたり）} = A \times \quad + B \times \quad + C \times$$

A : 3ヶ月における 1kl あたりの平均原油価格	: 0.2782
B : 3ヶ月における 1t あたりの平均LNG価格	: 0.3996
C : 3ヶ月における 1t あたりの平均石炭価格	: 0.2239



実績平均燃料価格が 44,800 円を上回った場合（プラス調整）

$$\text{燃料費調整単価（銭/kWh）} = (\text{実績平均燃料価格} - 42,700 \text{ 円}) \times \frac{\text{基準単価}}{1,000}$$

実績平均燃料価格が 40,600 円を下回った場合（マイナス調整）

$$\text{燃料費調整単価（銭/kWh）} = (42,700 \text{ 円} - \text{実績平均燃料価格}) \times \frac{\text{基準単価}}{1,000}$$

燃料費調整単価は、小数点以下第 1 位で四捨五入します。